



2025年1月31日

各 位

上場会社名 日本鑄鉄管株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石毛 俊朗  
(コード番号 5612)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 長谷部 圭一  
(TEL 03-3546-7675)

## 繰延税金資産の取り崩し、業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）において、下記のとおり繰延税金資産の取り崩しを行いました。また、2025年1月31日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年7月29日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ●繰延税金資産の取り崩しについて

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、現時点での将来の課税所得を見積もり、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を98百万円取り崩し、法人税等調整額として計上いたしました。

### ●業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,800	600	600	280	87.15
今回修正予想(B)	17,000	490	500	0	0
増減額(B-A)	△800	△110	△100	△280	△87.15
増減率(%)	△4.4	△18.3	△16.6	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	16,859	860	896	475	147.87

### 修正の理由

売上高につきましては、諸物価および人件費の高騰に伴い水道事業体の管路全体の布設延長工事が減少しており、それに伴い鑄鉄管需要量が全国的に想定を超えて下回っている事、また競合他社との価格競争激化の影響等を織り込み、前回予想比8億円減少の170億円と見込んでおります。

経常利益につきましては、一層のコストダウンの推進を進めているものの、売上高の減少を補い切れず、前回予想比1億円減少の5億円を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、カーボンニュートラルへの取り組みとして投資の決定をした電気炉建設工事に関わる周辺工事費用や地方自治体の整備事業への協力に伴う土地売却損に加え、繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額の計上等により、前回予想比2.8億円減少の0億円を見込んでおります。

なお、期末配当金については、今後の中長期的な事業展開・業績見込みを勘案し、24年7月29日に公表した1株当たり25円から変更はありません。

株主及びステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い

申し上げます。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上